

# 出 会 い

平成 27 年 9 月 11 日

1 年 F 組 学級通信 No.17

## 避難訓練を行いました

全校そろって避難訓練を行いました。今回の訓練では、1 学期のときと違い、「教室で授業を受けているときに」ではなく、「様々な場所にいる休み時間中に」地震が起きたという想定で昼休みの時間に行いました。突然、「これは訓練です。大きな地震です。しゃがんで、頭を守って、じっと待ちなさい！」という緊急放送が流されました。避難訓練が行われることすら伝えない状況下での訓練だったので、ドキッとした人もいたことでしょう。始業式の時に話をした【シェイクアウト】を守れた人はどのくらいいたのでしょうか。

地震発生時の行動をもう一度確認しておきます。教室では『入り口のドアを開け、机の下にもぐり、机の脚を対角線にしっかりとつかむ』でした。階段や廊下では『窓ガラスから離れ、手すりがあればつかまり、しゃがんで頭を守る』でした。このように、逃げ道を確保すること、そして何か固定されている物があればつかまる、頭をしっかりと守ることが重要なことでしたね。プリントも渡してあるので、読み返してみましょう。

避難訓練終了後の集会で、教頭先生がとても大切なことを言っていました。覚えていますか？自分の身は自分で守ること。「中学生は守られる存在ではない。」という言葉が先生には印象的でした。誰かが守ってくれる、誰かが来てくれると誰かを待つのではなく、みなさんの大切な命をみなさん自身が守る、そのような気持ちをもって欲しいと思います。一般に、震度 6 弱以上では人は正常に立っていられなくなると言われています。そうだけでなく、震度 5 弱以上では物が散乱・転倒するなどして動けない状況になることがあります。そういう状況で、誰かが助けに来られるのでしょうか？大人にも言えることですが、一人一人が自分自身を守るための正しい行動を身につける必要があると思います。今回の避難訓練で学んだことや経験したことを家庭でも共有し、いざというときに備え、みなさんの大切な命を守って欲しいと思います。

## フェスティバル期間です

9 月 11 日（金）の 1 時間目に、体育館に全校が集まり、オープニングセレモニーを行いました。このオープニングセレモニーからエンディングセレモニーまでの期間をフェスティバル期間と言い、体育祭、文化祭、合唱祭が行われます。それぞれの日程は、プリントで伝えた通りです。中学校で最初のイベントがいよいよ幕を開けました。主役はみなさん一人一人です。先生の指示で動くのではなく、知らないことは聞き、自主的に活動できると良いですね。まさに、1F の目標、【1 For all All For 1】が必要になるときです。素晴らしいフェスティバルにしましょう！

右の写真は昼休み中の体育祭練習風景です。大縄や 10 人 11 脚の練習を行っていますが、右の写真を見ても、みなさんの真剣に練習する気持ちが伝わってきますね。



昼休み中の体育祭練習風景

互いの足もとを見てみんな真剣です！「いち、に、いち、に」